

放課後等デイサービスにおける自己評価結果（公表）

公表日：2024年12月26日

事業所名

ゆめなーらぽ正明寺教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			各部屋にスタッフが1人は必ずついて子どもたちを見ている。 活動時間をずらすなどしてスペースを広く使えるようにしている。 広い空間、さらに環境設定を工夫している。	
	2	職員の配置数は適切であるか	○			基準人員を満たしている。基準以上の配置人数である。	基準人員+1以上を目指して運営しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			バリアフリーになっている。 子供にスケジュールがわかりやすいよう掲示物を作っている。 段差なく、トイレにも手すりがついている。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			ミーティングにて実施している。 話し合つてよい方法を試し、日々問題点の改善に努めている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年1回実施している。	貴重なご意見を参考にして、さらに良い事業所になるように工夫していきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで公開している。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在は行っていない。	
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			web研修を行っている。 Webで行うことで、自分のペースで受講できる。 受け忘れが内容、通知されている。 交代制で外部研修を受けている。 外部研修受講時は報告をしている。	資質向上のために運営側も様々な研修を積極的に受講して共有・ケーススタディ・実施につなげています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			面談時にニーズを伺って作成している。 半年に1度アセスメントを行っている。 日々の記録や支援会議の内容を基に計画を作成している。 児童別に支援方法を話し合い、子供や保護者のニーズにあった支援計画を作成し、支援につながるようにしている。 職員全員で携わり作成している。周知共有にもなる。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			全員で活動案を出し合っている。 活動の課題等、全員で立案し検討している。 より効果的な意思につながる内容になるよう、練ったものを提供している。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			様々な活動を取り入れている。 同じものが続かないよう、日々の予定を見直して作っている。 過ごとにテーマを決め活動している。 季節や土地柄に合った内容になるよう工夫し、新しいものを探して提供している。 スタッフ全員の意見を取り入れることで常にフレッシュなものを提供している。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			活動内容、時間を考えて設定している。 休日・長期休暇は午前・午後で異なる活動にし、飽きさせない工夫をしている。 土曜日・休校日にはじっくり取り組める活動を用意している。 長期休暇の期間を使って各自の苦手な合わせたプリントを作成して取り組んでもらえるようにしている。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			バランスよく取り入れるようにしている。 来所時間に応じて個別・集団を取り入れている。 個々に合わせて学習を組み立てたりするなど工夫をしている。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝打ち合わせで来所児童・時間を確認してスケジュールを立てている。 午前中にその日に行うことの共有を実施している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			翌日朝に報告、打合せをしている。日々、問題点の改善に努めている。 午前中に昨日の個別・全体の振り返り共有を実施している。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援記録を毎日書いている。 学習・保育・SST・作業療法など行った支援についてすべて記録を残し、振り返りを行うようにしている。 情報共有ノートを教室内、及びゆめなーらぽ他教室共通利用児については共有している。	
関係機関や保護者との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に1度はモニタリングを行い、結果を職員間で共有している。 見直しを全員で意見を出し合って行っている。 全員個別で実施している。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○				
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童の状況を職員同士で話し合い、児発管が参加している。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			お迎えの際などに情報交換・共有している。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				該当児童なし。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			ぶちと連携している。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	該当児童がいないため、実施していない。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			福祉課や相談支援事業所と連携している。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			市の会に順番でスタッフが参加している。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や連絡帳、電話にて伝えている。 連絡帳などのツールを使用するとともに、さらに電話や口頭にて共有に努める。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○				

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明している。	丁寧に対応している『つもり』にならないように、説明の仕方は日々改善していきます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談内容は職員間で共有し、支援計画に取り入れたり、解決策を話し合っている。 保護者からの相談があった場合、真摯に聞き取り、可能な対応を取るようにしている。 電話・口頭にて助言・支援を行う。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		ご要望や必要性に応じて実施させていただきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			すぐに社長へ報告し、対応をしている。 LINEや電話・ミーティングで共有・対応している。 苦情があった場合会社内、教室内で共有し対応している。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月予定表の配布をしている。 ホームページのブログを毎日更新している。	
	35	個人情報に十分注意しているか	○			鍵付きの書庫にて管理している。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			連絡帳にて日々の様子を報告している。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		ご要望や必要性に応じて実施させていただきますが、毎日のブログで、活動状況を広く開示しています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルが常に置かれている。 マニュアルの冊子を配布・説明を行っている。 研修に取り組んでいる。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回の避難訓練時に避難場所の確認を含めた訓練を実施している。 毎月、防災訓練として様々な内容で紙芝居なども用いて訓練を実施している。 教室内の避難経路を整頓し、確保するように日々気を付けている。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			web研修を受けている。 毎月自己チェックを行って振り返りをしている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			支援計画への記載、保護者の方への同意も得ている。 やむを得ず行った場合については保護者にも報告の上、報告書を提出している。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			アレルギーの有無を表にして掲示している。 クッキングを行う際にアレルギーの児童がいる場合には、保護者への確認も行っている。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			報告書の作成とミーティング時に共有している。 細かなこともその都度記載し、共有するようにしている。 少しでもヒヤリの場面に遭遇した時は積極的に作成し、共有に努めている。 小さなことでも報告していけるように意識していきたい。	